

On Demand Migrationの事前準備

On Demand Migration(ODM)を利用するには、以下の準備が必要です。

1. 移行元Microsoft 365で移行サービスアカウントを作成する

- ユーザーの役割でグローバル管理者権限を付与する
- ユーザーのライセンスでOffice 365のライセンスを割り当てる
- ユーザーのアプリでExchange Online、SharePointを有効にする
- ユーザーの多要素認証で多要素認証を無効化する

2. 移行先Microsoft 365で移行サービスアカウントを作成する

- ユーザーの役割でグローバル管理者権限を付与する
- ユーザーのライセンスでOffice 365のライセンスを割り当てる
- ユーザーのアプリでExchange Online、SharePointを有効にする
- ユーザーの多要素認証で多要素認証を無効化する

3. 移行先Microsoft 365で作業用アカウントを作成する ※ 作業用アカウントを使用する場合

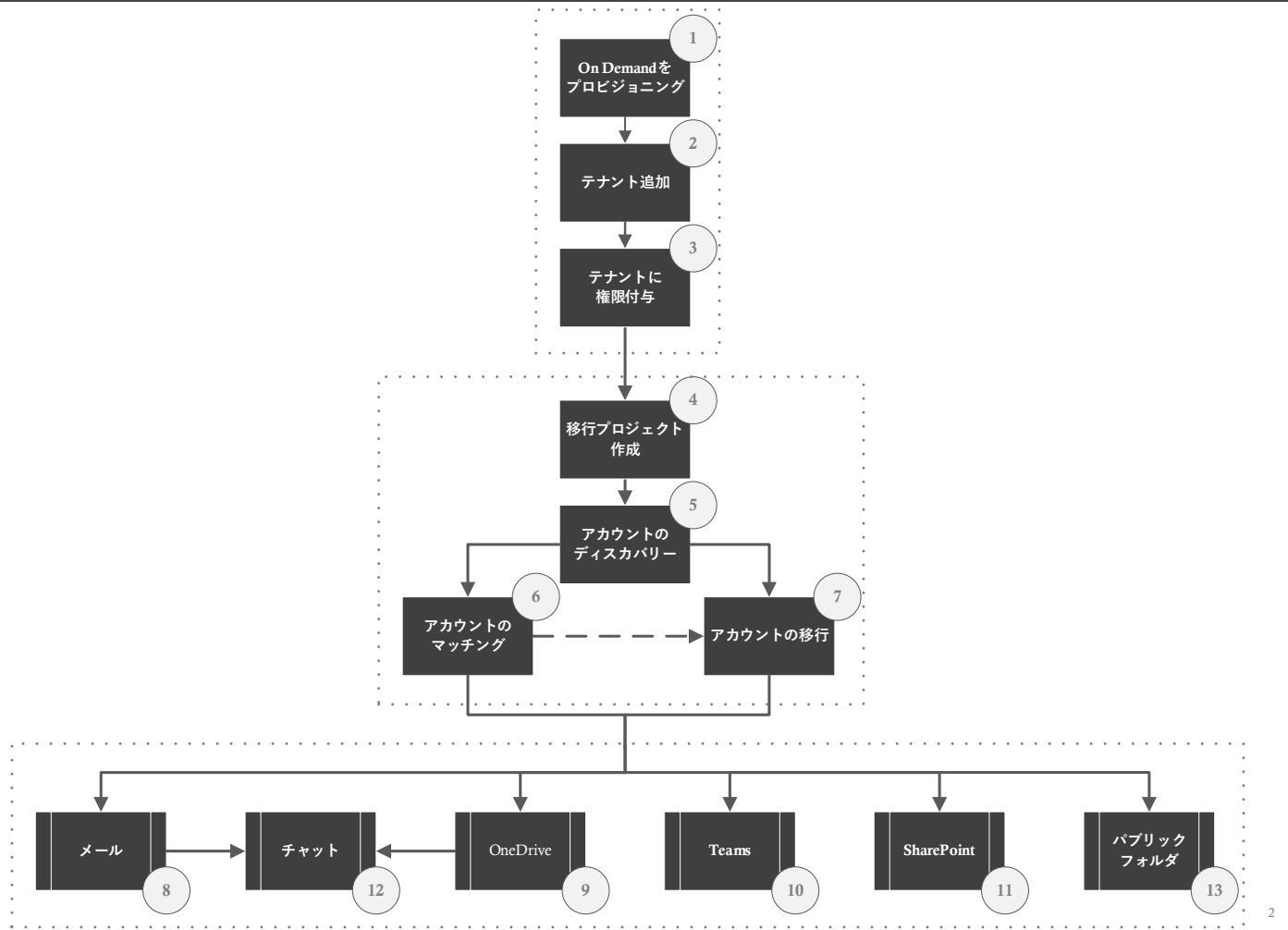
- ユーザーの役割なし
- ライセンスなし

4. 移行先SharePointサイトコレクションを作成する ※ SharePoint移行を実施する場合

5. 移行先パブリックフォルダメールボックスを作成する ※ パブリックフォルダ移行を実施する場合

- パブリックフォルダのルートアクセス許可に移行サービスアカウントを追加する

On Demand Migrationの操作手順



On Demand Migrationの操作手順 #1

ライセンス所有者が以下のステップを実行し、ODM環境をプロビジョニングする。

1. On Demandポータルへサインイン

- ① ブラウザでOn Demandポータルを開く
- ② On Demandポータルにアクセス可能なアカウント情報でサインインする

2. On Demand環境をプロビジョニング

- ① 任意の組織名を入力し、リージョンを選択し、On Demand環境を作成する

3. On Demand環境に移行元テナントを追加

- ① My Dashboardメニューの[Add Tenant]をクリックする
- ② Add Tenantで[OK]をクリックする
- ③ 移行元テナントのグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントでサインインする
- ④ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑤ 移行元テナントが追加される

4. On Demand環境に移行先テナントを追加

- ① My DashboardメニューのMigrationセクションの[ADD TENANT]をクリックする
- ② Add Tenantで[OK]をクリックする
- ③ 移行先テナントのグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントでサインインする
- ④ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑤ 移行先テナントが追加される

On Demand Migrationの操作手順 #2

5. 移行元テナントの権限を追加

- ① Tenantsメニューをクリックする
- ② 移行元テナントの[EDIT CONSENTS]をクリックする
- ③ MigrationセクションのBasicの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ④ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑤ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Basicが追加される
- ⑥ MigrationセクションのMailbox Migrationの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑦ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑧ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Mailbox Migrationが追加される
- ⑨ MigrationセクションのSharePointの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑩ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑪ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – SharePointが追加される
- ⑫ MigrationセクションのTeamsの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑬ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑭ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Teamsが追加される

On Demand Migrationの操作手順 #3

6. 移行先テナントの権限を追加

- ① Tenantsをクリックする
- ② 移行先テナントの[EDIT CONSENTS]をクリックする
- ③ MigrationセクションのBasicの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ④ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑤ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Basicが追加される
- ⑥ MigrationセクションのMailbox Migrationの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑦ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑧ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Mailbox Migrationが追加される
- ⑨ MigrationセクションのSharePointの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑩ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑪ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – SharePointが追加される
- ⑫ MigrationセクションのTeamsの[Grant Consent]をクリックする
 - テナントの追加時にグローバル管理者権限を持つ移行サービスアカウントを使用
- ⑬ 要求されているアクセス許可 組織のレビューで[承諾]をクリックする
- ⑭ Azure Active Directory管理センターのエンタープライズアプリケーションにQuest On Demand – Migration – Teamsが追加される

On Demand Migrationの操作手順 #4

7. 作業者アカウントにOn Demand環境の操作権限を付与 (必要な場合に実施)

- ① Access Controlメニューを展開し、Usersをクリックする
- ② Add User to Organizationで以下を設定し、[ADD]をクリックする
 - User Nameに作業用アカウントを追加
 - [On Demand Administrator]、もしくは[Migration Administrator]を選択
- ③ Organization Usersにユーザーが追加される
- ④ ODMを終了するには、右上のメニューをクリックし、[Sign Out]をクリックする

On Demand Migrationの操作手順 #5

データ移行作業者が以下のステップを実行し、データを移行する。

1. On Demandポータルへサインイン

- ① ブラウザでOn Demandポータルを開く
- ② On Demandポータルにアクセス可能なアカウント情報でサインインする

2. On Demand環境でMigrationプロジェクトを作成

- ① My DashboardのMigrationセクションで[**CREATE MIGRATION PROJECT**]をクリックする
- ② MigrationのMY PROJECTSで[**CREATE PROJECT**]をクリックする
- ③ New ProjectのSelect Source and Targetで以下を選択し、[**Save and Continue**]をクリックする
 - Source tenantで移行元テナントを選択
 - Target tenantで移行先テナントを選択
- ④ New ProjectのProvide Admin Consentで以下を入力し、[**Save and Continue**]をクリックする
 - Source tenant のAdministrator email addressに移行サービスアカウントのメールアドレスを入力
 - Source tenant のPasswordに移行サービスアカウントのパスワードを入力
 - Target tenant のAdministrator email addressに移行サービスアカウントのメールアドレスを入力
 - Target tenant のPasswordに移行サービスアカウントのパスワードを入力
- ⑤ New ProjectのProject Createdで以下を選択し、[**Finish and Close**]をクリックする
 - Open projectを選択 (既定の設定)
- ⑥ Migrationメニューの該当プロジェクトのDASHBOARDが開く

On Demand Migrationの操作手順 #6

3. プロジェクトでアカウントをディスカバリー

- ① DASHBOARDのAccounts MigrationのWelcomeセクションを確認
 - ☛ WelcomeセクションのGrant Consentはの場合は次のステップへ
- ② Accounts MigrationのWelcomeセクションのDiscover Accountsの[DISCOVER]をクリックする
- ③ ACCOUNTSタブの[DISCOVER ACCOUNTS]を実行する
- ④ New Account Discovery TaskのDiscovery Optionsの[Discovery all users]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Account Discovery TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New Account Discovery TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑦ 移行元Microsoft 365テナントのアカウントが表示される
 - ☛ アカウントのディスカバリーの状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
 - ☛ アカウントのディスカバリーの完了後、WelcomeセクションのDiscover Accountsはになる
- ⑧ プロジェクト名をクリックする (次はMATCH、もしくはMIGRATEを実行)

On Demand Migrationの操作手順 #7

4. プロジェクトでアカウントをマッチング

- ① Accounts MigrationのWelcomeセクションのMatch Accountsの[**SELECT**]をクリックする
- ② ACCOUNTSタブで**マッチング対象のアカウントを選択**し、[**MATCH**]をクリックする
- ③ New Matching TaskのAccount matchingを選択し、[**Next**]をクリックする
 - [**Match by attributes**]を選択
 - [**Source attributes**]を選択
 - [**Target attributes**]を選択
- ④ New Matching TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑤ 移行元アカウントと移行先アカウントがマッチングされる
 - ☛ アカウントのマッチングの状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能
 - ☛ アカウントのディスカバリーの完了後、WelcomeセクションのMatch Accountsが  になる
- ⑥ プロジェクト名をクリックする (次はMIGRATE、もしくはデータ移行を実行)

On Demand Migrationの操作手順 #8

5. プロジェクトでアカウントをマイグレーション (※ ODMでアカウントを移行する場合)

- ① Accounts MigrationのWelcomeセクションのMigrate Accountsの[SELECT]をクリックする
- ② ACCOUNTSタブでマッチング対象のアカウントを選択し、[MIGRATE ACCOUNTS]をクリックする
- ③ New Account Migration TaskのCustom Target Domainの[Custom domain name]を選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Account Migration TaskのCustom Source Domainの[Custom source domain for routing]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Account Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New Account Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑦ 移行元アカウントの情報をもとに移行先アカウントが作成され、マッチングされる
 - ☛ アカウントのマッチングの状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能
 - ☛ アカウントのディスカバリーの完了後、WelcomeセクションのMigrate Accountsがになる
ODMでアカウントをマイグレーションしない場合はでなくとも問題なし
- ⑧ プロジェクト名をクリックする (次はメール移行を実行)

On Demand Migrationの操作手順 #9

6. プロジェクトでメールボックスをマイグレーション (※ Teamsのチャットを移行する場合は必須)

- ① Content MigrationのMailセクションの[OPEN]をクリックする
- ② Getting StartedセクションのMigrate mail and OneDriveの[mail]をクリックする
- ③ MAILBOXEタブで**移行対象のアカウントを選択**し、[MIGRATE MAIL]をクリックする
- ④ New Mail Migration TaskのLicensing Planで以下を選択し、[Next]をクリックする
 - [Assign a license plan to target mailbox accounts]を選択
 - Select the license planで移行先Microsoftテナントで契約しているサブスクリプションを選択
 - [Assign the plan to unlicensed accounts. Licensed accounts will retain their plans.]を選択
- ⑤ New Mail Migration TaskのMigration Optionsで移行対象を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New Mail Migration TaskのMail Flowでメール転送を選択し、[Next]をクリックする
- ⑦ New Mail Migration TaskのMail Foldersで移行対象のフォルダを選択し、[Next]をクリックする
- ⑧ New Mail Migration TaskのData Rangeで移行対象データの期間を選択し、[Next]をクリックする
- ⑨ New Mail Migration TaskのNotificationでメール通知を選択し、[Next]をクリックする
- ⑩ New Mail Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑪ New Mail Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
 - ☛ メール移行の状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
- ⑫ メールデータが移行される
- ⑬ DASHBOARDタブをクリックする (次はOneDrive移行を実行)

On Demand Migrationの操作手順 #10

7. プロジェクトでOneDriveをマイグレーション (※ Teamsのチャットを移行する場合は必須)

- ① Content MigrationのMailセクションの[OPEN]をクリックする
- ② Getting StartedセクションのMigrate mail and OneDriveの[OneDrive]をクリックする
- ③ ONEDRIVEタブで**移行対象のアカウントを選択**し、[MIGRATE ONEDRIVE]をクリックする
- ④ New OneDrive Migration TaskのMigration Optionsで重複データの更新方法を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New OneDrive Migration TaskのVersion Optionsで履歴データの更新方法を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New OneDrive Migration TaskのAttribute Optionsでアクセス権の移行方法を選択し、[Next]をクリックする
- ⑦ New OneDrive Migration TaskのLicensing Planで以下を選択し、[Next]をクリックする
 - [Set license at the target]を選択
 - Select the license planで移行先Microsoftテナントで契約しているサブスクリプションを選択
 - [Assign the plan to accounts without OneDrive for Business. Licensed users will retain the plans]を選択
- ⑧ New OneDrive Migration TaskのItems to Excludeで移行条件を指定し、[Next]をクリックする
- ⑨ New OneDrive Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑩ New OneDrive Migration TaskのAuto Re-runで自動再実行を選択し、[Next]をクリックする
- ⑪ New OneDrive Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑫ OneDriveデータが移行される
- ⑬ プロジェクト名をクリックする (次はSharePointのConfigurationを実行)

On Demand Migrationの操作手順 #11

8. プロジェクトでSharePointのConfigure Projectを設定

- ① Content MigrationのSharePointセクションの[**OPEN**]をクリックする
- ② Getting StartedセクションのPreparationの[**Configure Project**]をクリックする
- ③ Edit ProjectのProject settingsを設定し、[**Finish**]をクリックする
 - Set Migration DefaultsでDefaults Target Userを設定
 - Set SharePoint Admin Center UrlsのSource SharePoint Admin Center Urlを設定
 - Set SharePoint Admin Center UrlsのTarget SharePoint Admin Center Urlを設定
- ④ プロジェクト名をクリックする (次はTeams移行を実行)

9. プロジェクトでTeamsをディスカバリー

- ① Content MigrationのTeamsセクションの[**OPEN**]をクリックする
- ② Welcomeセクションの以下のステータスを確認する
 - ☛ WelcomeセクションのGrant Consent、Check License、Migrate Accountsの3つがの場合は次のステップへ
- ③ Teamsセクションの[**DISCOVER TEAMS**]をクリックする
- ④ New Teams Discovery TaskのDiscovery Optionsでディスカバリー対象を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑤ New Teams Discovery TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑥ New Teams Discovery TaskのSummaryの[**Finish**]をクリックする
- ⑦ TEAMSタブに移行元のTeamsが表示される
 - ☛ Teamsのディスカバリー状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
 - ☛ ディスカバリー完了後、WelcomeセクションのDiscover Source Teamsはで表示

On Demand Migrationの操作手順 #12

10. プロジェクトでTeamsをプロビジョニング


- ① Welcomeセクションの[GETTING STARTED]をクリックする
- ② TEAMSタブでプロビジョニング対象のTeam Nameを選択し、[PROVISION]をクリックする
- ③ New Teams Provisioning TaskのProvisioning Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Teams Provisioning TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Teams Provisioning TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑥ 移行先のMicrosoft 365に該当のTeamsが作成される
 - ☛ Teamsのプロビジョニング状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
 - ☛ ディスカバリー完了後、WelcomeセクションのProvision Teamsはで表示
- ⑦ DASHBOARDタブをクリックする (次はTeamsのマイグレーションを実行)

11. プロジェクトでTeamsを移行

- ① Welcomeセクションの[GETTING STARTED]をクリックする
- ② TEAMSタブで移行対象のTeam Nameを選択し、[MIGRATE]をクリックする
- ③ New Teams Migration TaskのMigration Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Teams Migration TaskのFile Version Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Teams Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New Teams Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑦ Teamsのデータが移行される
 - ☛ Teamsの移行状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
 - ☛ データ移行完了後、WelcomeセクションのMigrate Teamsはで表示
- ⑧ DASHBOARDをクリックする（次はMicrosoft 365グループのマイグレーションを実行）

On Demand Migrationの操作手順 #14

12. プロジェクトでMicrosoft 365グループをディスカバリー

- ① Welcomeセクションの以下のステータスを確認する
 - ☛ WelcomeセクションのGrant Consent、Check License、Migrate Accountsの3つがの場合は次のステップへ
- ② M365 Groupsセクションの[DISCOVER M365 GROUPS]をクリックする
- ③ New Groups Discovery TaskのDiscovery Optionsでディスカバリー対象を選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Groups Discovery TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Groups Discovery TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑥ M365 Groupsタブに移行元のMicrosoft 365グループが表示される
 - ☛ Microsoft 365グループのディスカバリー状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能

13. プロジェクトでMicrosoft 365グループをプロビジョニング (WorkflowがDiscoveredの場合)

- ① M365 GROUPSタブをクリックする
- ② M365 GROUPSタブでプロビジョニング対象のGroup Nameを選択し、[PROVISION]をクリックする
- ③ New Groups Provisioning TaskのProvisioning Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Groups Provisioning TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Groups Provisioning TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑥ 移行先テナントに該当のMicrosoft 365グループが作成される
 - ☛ Microsoft 365グループのプロビジョニング状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能
- ⑦ DASHBOARDタブをクリックする (次はMicrosoft 365グループのマイグレーションを実行)

14. プロジェクトでMicrosoft 365グループを移行

- ① M365 GROUPSタブで**移行対象のGroup Name**を選択し、**[MIGRATE]**をクリックする
- ② New Groups Migration TaskのMigration Optionsを選択し、**[Next]**をクリックする
- ③ New Groups Migration TaskのFile Version Optionsを選択し、**[Next]**をクリックする
- ④ New Groups Migration TaskのScheduleの**[Run now]**を選択し、**[Next]**をクリックする
- ⑤ New Groups Migration TaskのSummaryの**[Finish]**をクリックする
- ⑥ Microsoft 365グループのデータが移行される
 - ☛ Microsoft 365グループの移行状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
- ⑦ プロジェクト名をクリックする (次はSharePointのマイグレーションを実行)

On Demand Migrationの操作手順 #16

15. プロジェクトでSharePointサイトコレクションをディスカバリー

- ① Content MigrationのSharePointセクションの[**OPEN**]をクリックする
- ② Getting StartedセクションのPreparationの[**Discover Site Collections**]をクリックする
- ③ New Discovery TaskのDiscovery Optionsを選択し、[**Next**]をクリックする
- ④ New Discovery TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑤ New Discovery TaskのSummaryの[**Finish**]をクリックする
- ⑥ SHAREPOINT CONTENTSタグに移行元のSharePointサイトコレクションが表示される
 - ☛ SharePointのディスカバリー状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能

16. プロジェクトでSharePointコンテンツをディスカバリー

- ① SHAREPOINT CONTENTSタブをクリックする
- ② SHAREPOINT CONTENTSタブで該当のSharePointサイトコレクションを選択し、[**DISCOVER SHAREPOINT CONTENTS**]をクリックする
- ③ New Discovery TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ④ New Discovery TaskのSummaryの[**Finish**]をクリックする
- ⑤ 移行元のSharePointサイトコレクションの情報が表示される
 - ☛ SharePointのディスカバリー状況はEVEVTSタブで確認可能

On Demand Migrationの操作手順 #17

17. プロジェクトでSharePointサイトコレクションをマッチング

- ① SHAREPOINT CONTENTSタブで該当のSharePointサイトコレクションを選択し、[MATCH]をクリックする
- ② New Matching TaskのMatching Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ③ New Matching TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Matching TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑤ 移行元のSharePointサイトコレクションと移行先のSharePointサイトコレクションがマッチングされる
 - ☛ SharePointのマッチング状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
- ⑥ DASHBOARDタブをクリックする

18. プロジェクトでSharePointを移行

- ① Getting StartedセクションのMigrationの[Migrate Site Collections]をクリックする
- ② SHAREPOINT CONTENTSタブで該当のSharePointサイトコレクションを選択し、[MIGRATE]をクリックする
- ③ New SharePoint Migration TaskのOptionsを選択し、[Next]をクリックする
- ④ New SharePoint Migration TaskのVersion Optionsで履歴データの更新方法を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New SharePoint Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑥ New SharePoint Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑦ SharePointのコンテンツデータが移行される
 - ☛ SharePointのデータ移行状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能
- ⑧ プロジェクト名をクリックする

19. プロジェクトでChatをディスカバリー

- ① Content MigrationのTeamsセクションの[**OPEN**]をクリックする
- ② Welcomeセクションの以下のステータスを確認する
 - ☛ WelcomeセクションのGrant Consentは で表示
 - ☛ WelcomeセクションのCheck Licenseは で表示
 - ☛ WelcomeセクションのMigrate Accountsは で表示
- ③ CHATSタブをクリックする
- ④ CHATSタブで [**DISCOVER**]をクリックする
- ⑤ New Chats Discovery TaskのDiscovery Optionsで[**Check matched users only**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑥ New Chats Discovery TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ⑦ New Teams Migration TaskのSummaryの[**Finish**]をクリックする
- ⑧ 対象アカウントが表示される
 - ☛ Chatsのディスカバリー状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能

20. プロジェクトでChatを移行

- ① CHATSタブで**移行対象のアカウント**を選択し、[MIGRATE]をクリックする
- ② New Chats Migration TaskのMigration Optionsを選択し、[Next]をクリックする
- ③ New Chats Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Chats Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑤ Chatsのデータが移行される
 - ☛ Chatsのデータ移行状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能
- ⑥ プロジェクト名をクリックする

On Demand Migrationの操作手順 #20


21. プロジェクトでPublic FoldersのConfigure Connectionを設定

- ① Content MigrationのPublic Foldersセクションの[**OPEN**]をクリックする
- ② Getting StartedセクションのPreparationの[**Configure Connections**]をクリックする
- ③ Configure ConnectionsのConnectionsの[**Source**]をクリックする
- ④ Configure Connectionで以下を設定し、[**Save**]をクリックする
 - Administratorに移行サービスアカウントを設定
 - Passwordに移行サービスアカウントのパスワードを設定
- ⑤ Configure ConnectionsのConnectionsの[**Target**]をクリックする
- ⑥ Configure Connectionで以下を設定し、[**Save**]をクリックする
 - Administratorに移行サービスアカウントを設定
 - Passwordに移行サービスアカウントのパスワードを設定
- ⑦ Configure ConnectionsのConnectionsの[**Finish**]をクリックする

22. プロジェクトでPublic Foldersをディスカバリー

- ① Getting StartedセクションのPreparationの[**Discover Public Folders**]をクリックする
- ② New Discovery TaskのScheduleの[**Run now**]を選択し、[**Next**]をクリックする
- ③ New Teams Migration TaskのSummaryの[**Finish**]をクリックする
- ④ PUBLIC FOLDERタブにパブリックフォルダが表示される
 - ☛ Public Folderのディスカバリー状況はTASKSタブ、EVENTSタブで確認可能

23. プロジェクトでPublic Foldersを移行

- ① Getting StartedセクションのMigrationの[Migrate Public Folders]をクリックする
- ② PUBLIC FOLDERSタブで**該当のパブリックフォルダ**を選択し、[MIGRATE PUBLIC FOLDERS]をクリックする
- ③ New Migration TaskのOptionsを選択し、[Next]をクリックする
- ④ New Migration TaskのScheduleの[Run now]を選択し、[Next]をクリックする
- ⑤ New Teams Migration TaskのSummaryの[Finish]をクリックする
- ⑥ パブリックフォルダが移行される
 -  Public Folderの移行状況はTASKSタブ、EVEVTSタブで確認可能